

とよのスポーツネット登場

豊能地域生涯スポーツ推進協議会では、平成12年8月に情報誌「とよのスポーツネット」を発刊しました。協議会では、この情報誌に豊能地域3市2町のそれぞれの特性・地域性を生かしたイベント等を掲載し、市町域をこえて連携・協力しながら生涯スポーツ社会の実現をめざしています。



みんなで広げるスポーツの輪

協議会では、「豊能地域スポーツ施設利用案内」、「ニュースポーツルール集」を作成、配布するとともに、これまで各市町の行政機関中心に進められていた活動を広域事業に拡充し、協議会に参加しているさまざまな団体の力を借りて、より幅広い生涯スポーツ振興事業への発展を目指して取り組んでいます。また、研究委託事業として「総合型地域スポーツクラブ」創設の可能性をさぐるため、先進市(兵庫県)への視察を実施しました。

歩く楽しさ、ふれあう自然

歴史とロマンの交野道

平成12年4月29日(土)「みどりの日」
第1回交野自然ふれあいウォーク

当日は、新緑の風が薫るさわやかな天気となり大人320名、中学生168名、小学生240名が集合場所の私部グラウンドに集合しました。

参加者は、初心者には約5kmのコースを、《里山・たんぼぼコース》として私部公園をスタートし、機物神社 源氏の滝 倉治公園 住吉神社 私部公園にゴール。254名が参加。一般コースは、約10kmを《交野山コース》として、私部公園をスタート、生きものふれあいセンター 交野山 野外活動センター 八葉蓮華寺 天田の宮 私部公園にゴール。316名が参加。健脚コースは、約15kmを《交野山と天の川コース》として、私部公園をスタートし、生きものふれあいセンター 交野山 野外活動センター 八葉蓮華寺 府民の森・すいれん池 京阪私市駅 天の川緑地 私部公園にゴール。158名が参加。

《里山たんぼぼコース》には、車椅子での参加者もあり、みんなで協力しながらコースを進んでいきました。また、神社では担当者より歴史の説明を受け、交野市の歴史が



より身近なものとなりました。
また、私部公園グラウンドに第1回交野自然ふれあいウォークの記念植樹が行われました。



実行委員さんの感想

大会当日は、快晴で気持ちの良い朝になり、いろいろな心配が吹き飛びました。良い天候に誘われるかのように受付には、多くの参加者の列がつかられていました。受付作業は多忙でしたが、実行委員会にとって嬉しい悲鳴となりました。予定していた数よりもはるかに多くの参加者を前に、実行委員会に参加された各種ボランティアも「楽しい有意義な一日となるよう心がけよう。」と心新たな思いに浸りました。準備期間は実質3ヶ月間で、手作りで準備を行ないました。

実行委員会の不行届きにもかかわらず、事故もなく、参加者にも満足感を味わっていただけたのも交野の山・野が醸し出す豊かさのせいだろうとあらためて感謝しました。

